

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ヤマックス	人事部	川崎 武	福岡県	運輸業、郵便業	https://www.yamax-kokura.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

- ・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

- ・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

- ・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A	① 物流の改善提案と協力	定期便・チャーター便の配送網をデジタルで可視化し、重複ルート・空荷運転の削減を目指す。
2	A	⑯ 納品日の集約	顧客・配送先ごとに「配送頻度の最適化」「納品日の集約」を取り組むと協議し、配送回数削減を図る
3	A	④ 発荷主からの入出荷情報等の事前提供	倉庫保管サービス・定期便サービスを活用して、荷主側および受取側との事前調整を強化。発荷主からの入出荷情報を事前に受け取り、作業負荷・待機時間を低減
4	B	③ 燃料サーチャージの導入	燃油価格等の変動に対して燃料サーチャージを導入し、コスト変動を明確にする
5	C	② 働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	自社及び協力会社・取引先に対して、働き方改革(長時間労働削減・休日確保・健康管理)に取り組んでいるかを選定基準にする
6	F	① 有給取得促進と車両の新世代化	働き方改革の一環としてドライバーの有給取得の促進・車両入替時に積極的に新型車両を導入し、燃費性能と安全装備の充実で環境とドライバーの安全運転を支援。

PR欄	2005年に設立、2025年に創立20周年を迎えた株式会社ヤマックスは、「生産性の高い物流」と「働き方改革」の実現を重要な経営課題と認識し、ドライバー・倉庫作業員の健康・安全・働きやすさを確保しつつ、取引先・物流事業者等と相互理解・協力のもと改善を継続します。
-----	--